

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
五戸町	五戸地区(五戸、蛭川、石仏、根前)	令和3年3月31日	令和4年3月28日

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	764 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	451 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	216 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	82 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	110ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計	38.1 ha
(備考)	

- 注1:③の「75才以上」には、地域の実情に応じて、5～10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。  
 注2:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。  
 注3:アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。  
 注4:プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

### 2 対象地区の課題

丘陵部は、都市計画区域が多くを占める中に畑が点在する。周辺の河川沿いは、水田として利用され、水稲にんにく等の野菜を加えた複合経営が行われている。農業従事者の高齢化が進み、水田所有者からの農地の貸付等の希望が増加傾向にあり、個人経営の認定農業者数名に水田の利用集積が図られているが、個々の担い手の経営農地は分散しており、農作業の効率化等が図られていない。

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

五戸地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者や、新規就農者の掘り起こしをすることにより対応していく。

五戸地区の水田利用は、中心経営体である1つの法人が中心となって担い、畑においては中心経営体である認定農業者が担っていくことで対応してほか、新規就農者等の受け入れを促進していくことで対応していく。

注1:中心経営体への農地の集約化に関する将来方針は、対象地区を原則として集落ごとに細分化して作成することを想定していますが、その「集落」の範囲は、地域の実情に応じて柔軟に設定してください。

注2:「中心経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、経営所得安定対策の対象となる法人化や農地の利用集積を行うことが確実と市町村が判断する集落営農及び市町村の基本構想に示す目標とする所得水準を達成している経営体等が位置付けられます。

## (参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法		水稲	8.0 ha	水稲	12.0 ha	根前
認農法		野菜、果樹	1.9 ha	野菜、果樹	3.8 ha	五戸
認就		野菜	0.3 ha	野菜	0.8 ha	蛸川
認農		水稲、野菜	5.5 ha	水稲、野菜	8.2 ha	根前
認農		水稲、野菜	1.4 ha	水稲、野菜	1.6 ha	蛸川
認農		果樹	0.8 ha	果樹	0.8 ha	五戸
認農		水稲、野菜	4.8 ha	水稲、野菜	5.4 ha	根前
認農		水稲	20.0 ha	水稲	20 ha	蛸川
		野菜	0.8 ha	野菜	0.8 ha	五戸
認農		野菜、花き	0.5 ha	野菜、花き	0.6 ha	根前
認農		水稲、野菜	4.1 ha	水稲、野菜	4.6 ha	石仏
認就		野菜	0.2 ha	水稲、野菜	17.5 ha	石仏
認就		野菜	0.1 ha	野菜	1.2 ha	五戸
認農		水稲、野菜、果樹	3.0 ha	水稲、野菜、果樹	3.0 ha	石仏
認農		水稲、野菜、果樹	3.7 ha	水稲、野菜、果樹	4.6 ha	石仏
認農		野菜、水稲	3.9 ha	野菜、水稲	3.9 ha	石仏
認農		水稲、野菜	3.7 ha	水稲、野菜	3.7 ha	石仏
認農		野菜、水稲	5.4 ha	野菜、水稲	5.4 ha	石仏
認農		野菜、水稲	2.6 ha	野菜、水稲	3.0 ha	蛸川
認農		畜産	16.2 ha	畜産	20.0 ha	五戸
認農		畜産	2.6 ha	畜産	2.6 ha	五戸
認農		露地野菜	4.1 ha	露地野菜	4.7 ha	五戸
認農		野菜、水稲	17.1 ha	野菜、水稲	17.1 ha	根前
認農		野菜、水稲	5.5 ha	野菜、水稲	7.7 ha	根前
認農		水稲、野菜	6.7 ha	水稲、野菜	7.7 ha	根前
認農		野菜、水稲	5.1 ha	野菜、水稲	5.3 ha	根前
認農		畜産、野菜、水稲	10.7 ha	畜産、野菜、水稲	10.7 ha	蛸川
計	27人		138.7 ha		176.7 ha	

注1:「属性」欄には、個人の認定農業者は「認農」、法人の認定農業者は「認農法」、認定新規就農者は「認就」、法人化や農地集積を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」と記載します。

注2:「今後の農地の引受けの意向」欄については、現状からおおむね5年から10年後の意向を記載します。

注3:「経営面積」欄には、プランの対象地区内における中心経営体の経営面積を記載します。

